

平成 26 年 6 月 6 日
消 防 庁

「たばこ火災被害の低減対策に関する検討会報告書」の公表

消防庁では、日本の住宅火災による死者数を発火源別で見ると、たばこが例年 1 位であることを踏まえ、「たばこ火災被害の低減対策に関する検討会」を開催し、RIP たばこ（注）の日本への導入の要否に関する検討に併せ、出火原因の他の要素（経過、着火物）も含め、たばこ火災被害の低減に係る諸課題について総合的に検討を行ってきましたが、この度、本検討会の報告書が取りまとめられましたので公表いたします。

（注）…火がついたまま放置された場合に、一定の割合で自己消火するように改良されたたばこのこと。

【RIP たばこの火災抑制効果検証について】

たばこ実験の 1 パターンとして本検討会で実施した実験では、火災につながる「燻焼」の割合を減らす効果は明確には認められなかった。

【たばこ火災被害を低減させるための対策】

- 1 発火源…日本の生活環境下で効果のある発火源対策の検討などを推進（成果が出た時点で再度制度的枠組を検討）
 - ・ 実験条件を変化させて「燻焼」の差が見出されるか検討を行う
 - ・ RIP たばこ導入諸国や日本におけるたばこ火災の件数や死者数の統計を収集し、RIP たばこの被害低減効果等について、分析を行う
 - ・ 火災被害低減に繋がるたばこに関する研究・開発等を実施していく
- 2 着火物・経過・その他…従来 of 万人に幅広く呼びかける広報からターゲットを絞った集中的な広報を実施
 - ・ 防災加工された寝具類等の普及を推進
 - ・ 「寝たばこ」防止の普及啓発を推進
 - ・ 住宅用火災・CO 警報器の設置を推奨

【別添資料】

たばこ火災被害の低減対策に関する検討会報告書概要

※ 報告書全文については、消防庁ホームページ (<http://www.fdma.go.jp/>) に掲載します。



<連絡先>

消防庁予防課予防係

担当：福井補佐、増沢係長、大槻事務官

電話 03-5253-7523 (直通)

FAX 03-5253-7538

1. 検討会の目的、検討体制等

目的

日本の住宅火災による死者数を発火源別で見ると、たばこが例年1位であることを踏まえ、RIPたばこの日本への導入の可否に関する検討に併せ、出火原因の他の要素(経過、着火物)も含め、たばこ火災被害の低減に係る諸課題について総合的に検討を行うもの。

検討体制

委員長: 室崎益輝(ひょうご震災記念21世紀研究機構副理事長)

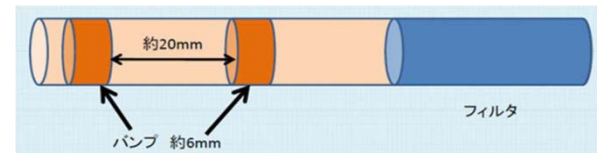
委員: たばこ販売事業者、自治体消防本部、学識経験者

2. RIPたばこ(低延焼性たばこ)とは

火がついたまま放置された場合に、一定の割合で自己消火するように改良されたたばこのこと。たばこ火災抑制に効果があるとして、米国やEU等で義務化されている。

仕様

巻紙に酸素供給を抑制し燃焼速度を抑える帯(バンブ)を数か所組み込むことにより、自己消火性能をもたせている。



3. RIP たばこの火災抑制効果検証実験について

実験目的

RIPたばこが日本の生活環境下でも火災被害低減効果があるかどうか検証

主な調査事項

RIPたばこ及び非RIPたばこに火をつけ、2種類の敷布団(綿100%・綿ポリエステル混合)の上に放置し、2種類のたばこ(RIPたばこ・非RIPたばこ)の燻焼発生割合を比較

実験結果の概要

〈RIPたばこ〉

たばこ実験の1パターンとして実施した今回の実験では、「置消」の効果は認められたものの、火災につながる「燻焼」の割合を減らす効果は明確には認められなかった。

⇒今後さらなる実験条件の検証が必要

〈綿ポリ混合布団〉

「燻焼」の割合を減らす効果⇒認められた。

4. たばこ火災被害の低減に関する対策

発火源

日本の生活環境下で効果のある発火源対策の検討などを推進(成果が出た時点で再度制度的枠組を検討)

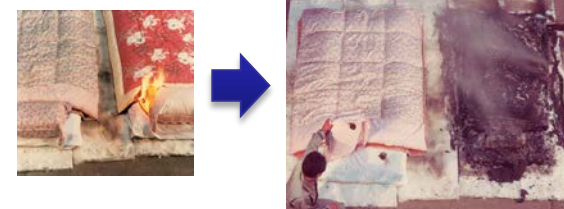
- 実験条件を変化させて「燻焼」の差が見出されるか検討を行う
- RIPたばこ導入諸国や日本における、たばこ火災の件数や死者数の統計を収集し、RIPたばこの被害低減効果等について、分析を行う
- 欧米諸国と日本の生活環境の差異を踏まえた、火災被害低減に繋がるたばこに関する研究・開発等を実施していく

着火物・経過・その他

従来の万人に幅広く呼びかける広報からターゲットを絞った集中的な広報を実施

- 防災加工された寝具類等の普及を推進
- 「寝たばこ」防止の普及啓発を推進
- 住宅用火災・CO警報器の設置を推奨

【防災製品】 【非防災製品】



検証実験の様子



燻焼



置消

(布団へ置いた後に消火したもの)



実験結果

綿100%敷布団

置消について			
	置消	非置消	合計
非RIPたばこ	2	238	240
RIPたばこ	25	215	240
合計	27	453	480

たばこの違いに有意差有り(P=0.000)

燻焼について

	燻焼	非燻焼	合計
非RIPたばこ	107	133	240
RIPたばこ	90	150	240
合計	197	283	480

たばこの違いに有意差無し(P=0.138)

綿70%ポリ30%敷布団

置消について			
	置消	非置消	合計
非RIPたばこ	0	224	224
RIPたばこ	63	161	224
合計	63	385	448

たばこの違いに有意差有り(P=0.000)

燻焼について

	燻焼	非燻焼	合計
非RIPたばこ	10	214	224
RIPたばこ	8	216	224
合計	18	430	448

たばこの違いに有意差無し(P=0.811)